

「Covid-19ワクチンチャンピオン」に分類された国で記録された高い死亡率。 ワクチン接種を受けていない人と比較して、 ワクチン接種を受けた人は死亡リスクの増加に苦しんでいます

最もワクチン接種された国の死亡率に関するデータ。 ワクチン接種を受けた入院の増加

ジェラルール・Delépine グローバルリサーチ, 2021年11月6日



2021年9月30日に最初に公開されました

健康危機が始まって以来、フランス政府は早期治療は効果がないと主張してきました。それは私たちの自由、特に医師の処方に大きな制限を課しました[1]。

また、ワクチン接種は集団免疫、危機の終結、そして通常の生活への復帰を達成することを約束しました。

しかし、誤ったシミュレーションに基づくこのいわゆる「健康戦略」の18か月間の失敗、無数の嘘、約束は決して守られず、宣伝と恐怖のキャンペーンは耐え難いものになりました。

次に、これに続いて、ワクチン接種の同意が強要され、完全な恐喝が行われる一方で、移動や社交の自由、仕事や余暇活動に従事する権利が制限されます。

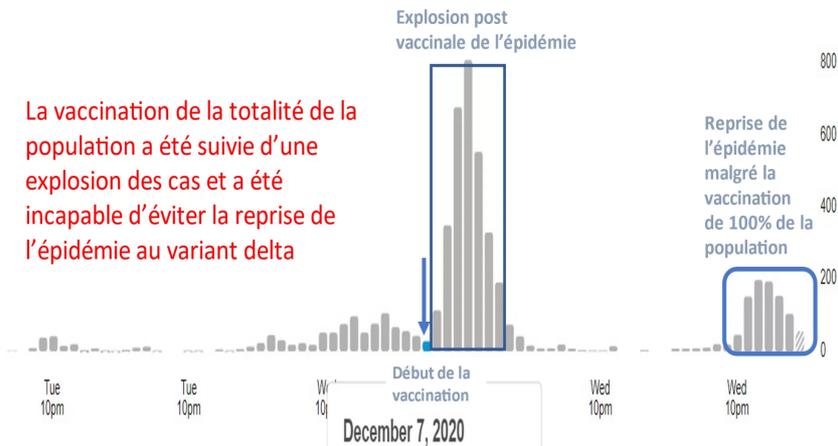
彼らが私たちに課したい現在のワクチンは効果的ですか？

それらは集合的な免疫につながるのでしょうか、それともそれは単なる神話ですか？この質問に答えるために、世界保健機関から提供された数値とOurWorldinDataの曲線に従って、最もワクチン接種を受けた国の現在の衛生評価を行います。(2020年12月のワクチン接種開始から2021年9月15日まで)

アストラゼネカ注射のチャンピオン、ジブラルタルでの記録的な死亡率

ジブラルタル (34,000人の住民) は2020年12月にワクチン接種を開始しました。この国では、保健機関が確認された症例を1040例、covid19に起因する死亡を5例しか数えませんでした。非常に包括的なワクチン接種の電撃の後、115%のカバー率を達成し (ワクチン接種は多くのスペインの訪問者に拡大されました)、新たな感染の数は5倍 (5314) に増加し、死亡者の数は19倍に増加しました。死亡者数は19倍に増加し、97人に達しました。つまり、人口100万人あたり2853人であり、これはヨーロッパの死亡記録の1つです。しかし、ワクチン接種の責任者は、他のもっともらしい病因を提案することなく、因果関係を否定します。そして、数ヶ月の落ち着きの後、流行が再開し、115%のワクチン接種率が病気を予防しないことを確認しました。

Gibraltar 22/8/21 Evolution de l'épidémie



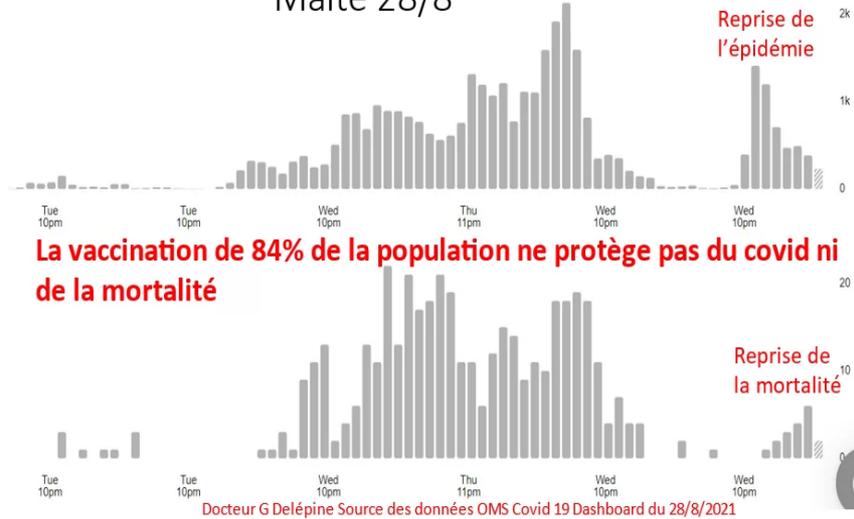
Dr Gérard Delépine Source des données : OMS Covid19 Dashboard 22/8/2021

マルタ：84%のワクチン接種率ですが、同様に効果がありません

マルタは、疑似ワクチンのヨーロッパチャンピオンの1つです。人口50万人のこの島では、約80万回の接種が行われ、約6か月の遅れで約84%のワクチン接種率が保証されています。

しかし、2021年7月の初め以来、流行が再び始まり、深刻な (致命的な) 形態が増加しているため、当局はワクチン接種が人口を保護しないことを認識し、制限を課すことを余儀なくされています。

Malte 28/8



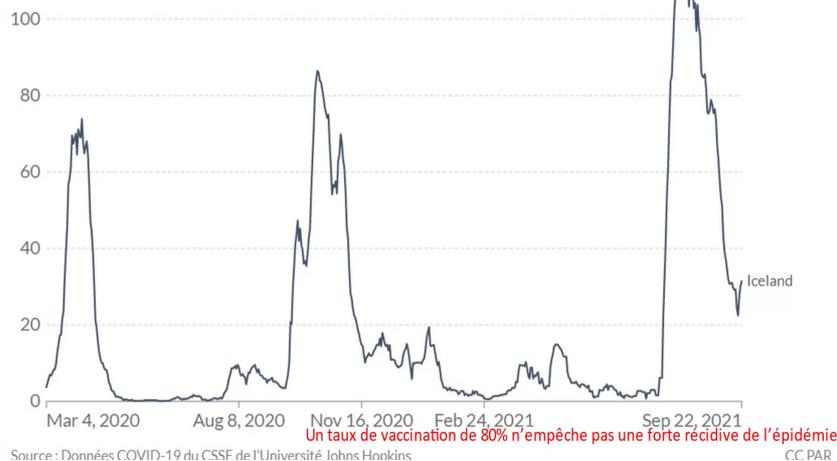
ここでも、症例と死亡率の観点からの流行の再発は、高率のワクチン接種が人口を保護しないことを証明しています。

アイスランドでは、人々はもはや集団免疫を信じていません

人口36万人のこの小さな国では、80%以上が一次ワクチン接種を受けており、75%が完全なワクチン接種サイクルを持っています。しかし、2021年7月中旬までに、新しい毎日の感染は約10から約120に増加し、その後、ワクチン接種前の期間よりも高い割合で安定しました。この突然の再発により、主任疫学者はワクチン接種によって集団免疫を獲得することが不可能であると確信しました。「それは神話です」と彼は公に宣言しました。

Echec de la vaccination en Islande

D'après l'épidémiologiste en chef de ce petit pays : **Obtenir l'immunité collective par la vaccination générale est hors d'atteinte**



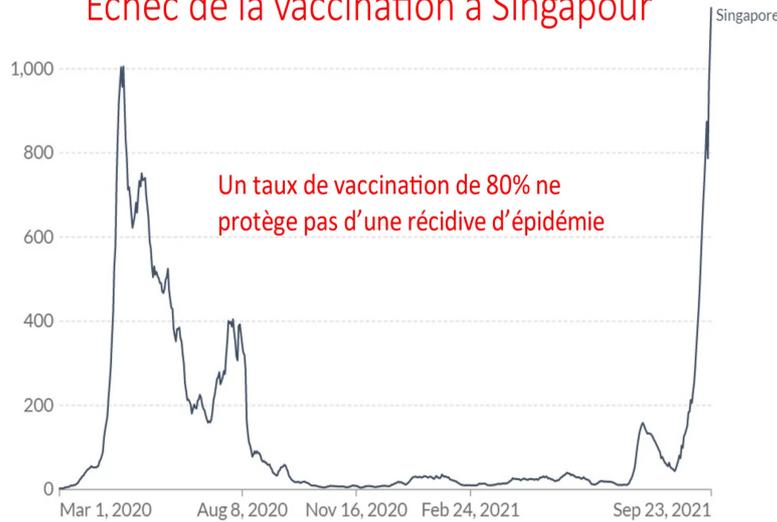
ベルギー：予防接種にもかかわらず病気の再発

ベルギーでは、人口の75%近くが一次ワクチン接種を受けています。そして人口の65%は完全な予防接種サイクルを持っています。しかし、2021年6月末以降、毎日の新たな感染数は500未満から2000近くに増加しています。RTBFが認めているように、デルタバリエントに直面して、現在のワクチン接種は人口を保護するのに十分とは言えません。

シンガポールはワクチンを通じて「ゼロコビッド」の希望を捨てる

この小さな国も高度なワクチン接種を受けており、人口の80%近くが少なくとも1回の接種を受けています。しかし、2021年8月20日以降、6月の約10件から7月末の150件以上、9月24日の1246件に増加し、エピソードの急激な再開に直面しなければなりませんでした。

Echec de la vaccination à Singapour



ワクチン接種にもかかわらずこの病気の制御されていない再発は、「インフルエンザのように」病気を治療しようとすることによって「ウイルスと共に生きる」モデルのためにウイルスを根絶する戦略の放棄につながりました。

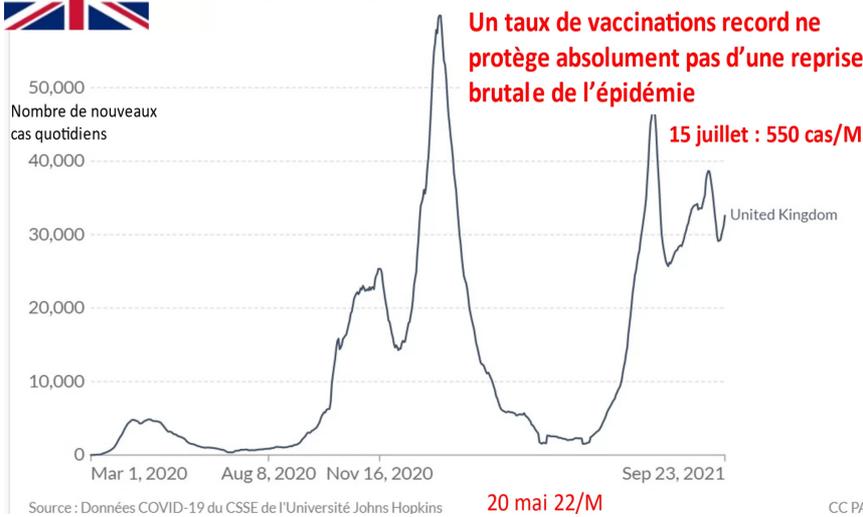
英国では：感染症の心配の増加

英国はアストラゼネカワクチン接種のヨーロッパチャンピオンであり、人口の70%以上が初めてワクチン接種を受け、59%が完全なワクチン接種スケジュールを持っています。この高い「ワクチン接種」率は、夏の初めに症例の爆発を防ぐことはできず、7月中旬までに1日あたり最大60,000件の新規症例が発生しました。

オックスフォードワクチングループの代表であるアンドリューポラードは、ワクチン接種にもかかわらずこのような大流行の重大な再開に直面し、議会で次のように認めました。「ワクチン接種による集団免疫は神話です」。



Reprise exponentielle de l'épidémie



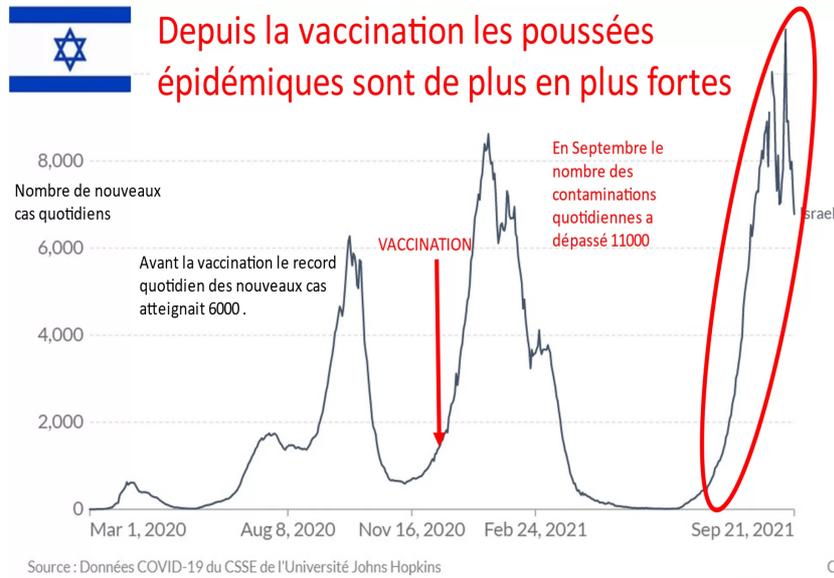
この感染の再開は、入院、重症例、および死亡の再開を伴いました。8月の公式報告によると[2]、ワクチン接種を受けていない患者（390）よりも完全にワクチン接種された患者（679）の方が死亡頻度が高く、死亡率に対するワクチンの予防効果の期待を残酷に否定している。

最後の衛生制限が解除された後、流行は1日あたり3万件未満のレベルに減少しましたが、7月の初めに、衛生対策が削除された場合、covidスペシャリストによるシミュレーションでは1日あたり最大10万件の新規症例が予測されました。

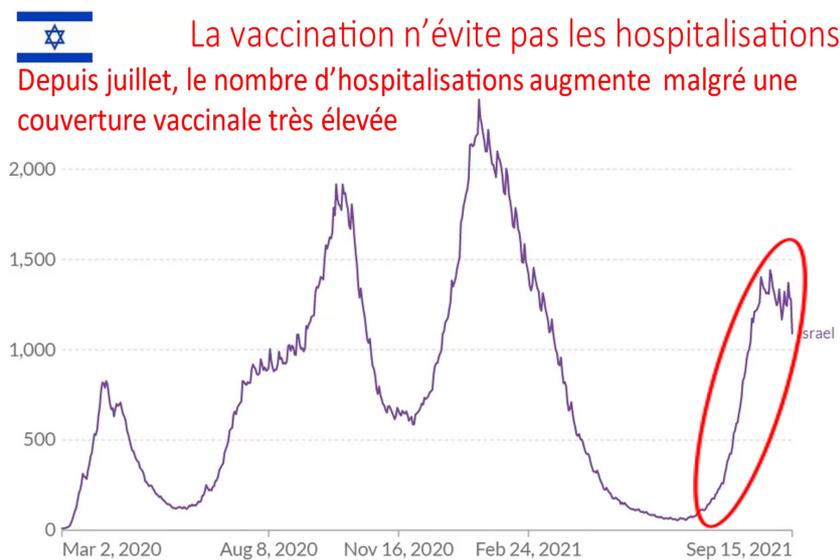
イスラエル：当局によって否定された明らかなワクチン接種後の災害

ファイザー注射のチャンピオンであるイスラエルは、かつては有効性の例としてどこでも引用されていましたが、今では現実を厳しく思い出し、ワクチンの失敗のモデルになっています。

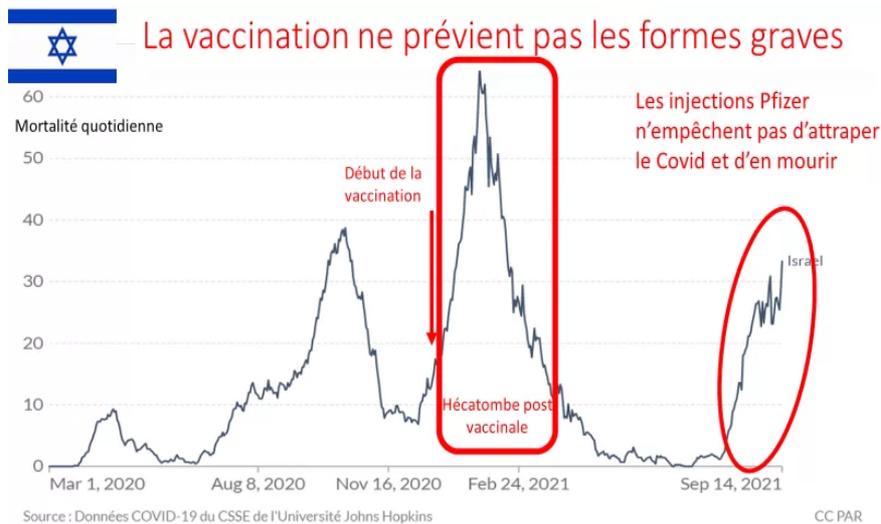
人口の70%が一次ワクチン接種を受けており、リスクのある人々のほぼ90%が完全なワクチン接種サイクルを持っています。しかし、エビデミックは6月末以降、かつてないほど強く回復し、1日（2021年9月14日）に11,000を超える新しい症例が記録され、最初のファイザー注射後の発生時に2021年1月に見られたピークを50%近く上回りました。



ファイザー注射にもかかわらず、この流行の再開は入院の増加を伴い、ワクチン接種が入院患者の大多数を占める。



予防接種は、重症の病気を防ぐことはできません。



7月末：118人の重病のイスラエル人（重篤、重篤）の71%が完全にワクチン接種されました！

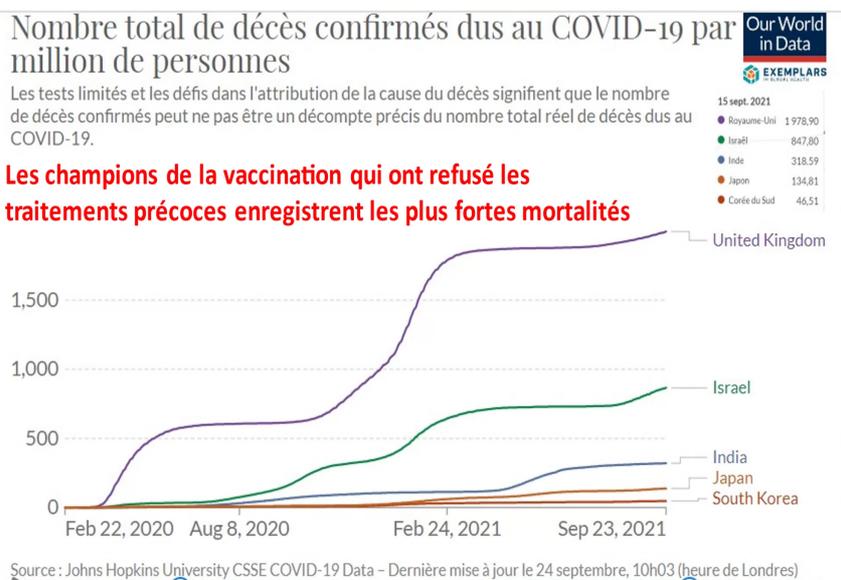
重病のワクチン接種を受けた人々のこの割合は、完全にワクチン接種された人々の割合よりもはるかに高く、61%です。イスラエル保健相が不注意に宣言したように、ワクチンが深刻な形態の病気から保護すると主張することは間違い（または偽情報？）です。

その過ちを認めないために、イスラエル政府はこの明らかな失敗を否定し続け、解決策としてワクチン接種のみを提案し続けています。インドや日本の例に従い、最終的に早期治療を採用するまでに、あと何人の死者が出るのでしょうか。

結論

現在の偽ワクチンは十分に効果的ではありません。それらは、流行の再発、入院、重篤な形態、または死を防ぐことはできません。犠牲者のワクチン接種状況を特定しているイスラエルとイギリスでは、ワクチン接種を受けた人は、ワクチン接種を受けていない人と比較して死亡のリスクが高くなっています。

ワクチンのみの政策の追求は致命的な行き詰まりにつながりますが、早期治療を公式に助言する国（インド）または医師にそれを処方することを許可する国（日本、韓国）ははるかにうまくいきます。



私たちの保健当局は、ワクチン会社と密接に関係している疫学者によって実行された誤ったシミュレーションを信じることをやめ、証明された事実を調べ、彼らの欺瞞的で有害なワクチン接種前キャンペーンを中断し、早期治療を推奨するのを待っていますか？

医師の治療による早期治療の禁止が続くと、多くの患者にとってチャンスが失われ、政府、特に保健大臣の責任に直接関与します。

ジェラルド・ドレピーヌ博士は腫瘍学者であり統計家です

GlobalResearchによってフランス語から翻訳されました。

ノート

[1] 2500年ぶりに...

[2] SARS-CoV-2の懸念される変異株および英国で調査中の変異株テクニカルブリーフィング21
2021年8月発行英国公衆衛生サービスウェブサイト番号：GOV 9374 2021年8月20日

この記事のオリジナルソースがあるnouveau-monde.ca私たちのフランス語のウェブサイト上で公開し、mondialisation.ca
著作権©博士ジェラルドDelépine、nouveau-monde.ca、2021

この記事の元のソースはGlobalResearchです。
Copyright© GérardDelépine、Global Research、2021

Facebookページのグローバルリサーチ記事へのコメント

グローバルリサーチのメンバーになる

私たちのアーカイブからの関連記事

ワクチンヒステリーが全体主義の悪夢をどのように引き起こす可能性があるか
2021年11月7日

完全にワクチン接種されることは無限の目的地です
2021年10月28日

立法府が現在「ワクチン義務」を課しているのはなぜですか？2019年にスタートしました！
2021年10月19日



記事：
ジェラルド・ドレピーヌ

免責事項：この記事の内容は、著者の単独の責任です。グローバルリサーチ研究センターは、この記事の不正確または不正確な記述について責任を負いません。グローバルリサーチ研究センターは、元のグローバルリサーチ記事へのハイパーリンクとともにソースと著作権が認められている限り、コミュニティインターネットサイトにグローバルリサーチ記事をクロスポストする許可を与えます。グローバル・リサーチの印刷における記事や商用インターネットサイト、連絡先など、他の形態の出版のために：publications@globalresearch.ca

www.globalresearch.caには著作権で保護された素材が含まれていますが、その使用は必ずしも著作権所有者によって特別に許可されているわけではありません。私たちは、政治的、経済的、社会的問題のより良い理解を促進するために、「フェアユース」の規定の下でそのような資料を読者が利用できるようにしています。このサイトの資料は、研究および教育目的でそれを受け取ることに以前に関心を示した人々に利益なしで配布されます。著作権で保護された素材を「フェアユース」以外の目的で使用する場合は、著作権所有者に許可を求める必要があります。

メディアに関するお問い合わせ：publications@globalresearch.ca

I-BOOKSシリーズ
 国インデックス
 最も人気のある
 リンク
 コンタクト
 メンバーシップ
 オンラインストア

テーマ

米国NATO戦争議題
 世界経済
 人道に対する罪
 軍事化と大量破壊兵器
 法務省
 警察国家と公民権
 歴史
 9/11 & 「対テロ戦争」
 メディアの偽情報

地理的地域

軍事化と大量破壊兵器
 石油とエネルギー
 警察国家と公民権
 宗教
 貧困と社会的不平等
 科学と医学
 国連
 米国NATO戦争議題
 女性の権利



[プライバシーポリシー](#)

著作権©2005-2021 GlobalResearch.ca